

秋の中海を楽しむ

ウォーキングを通じて、彦名地区を中心に中海の歴史や今の環境を知ってもらうため、「第22回彦名・水鳥ふれあい中海ウォーキング大会」が平成29年11月5日に行われ、約200名が参加しました。

晴天の中、粟嶋神社をスタートし、水鳥公園と彦名干拓地を經由してスタート地点に戻る約5.5Kmのコースを、親子連れやシニア世代のグループがそれぞれ

承水路沿いをウォーキング



彦名・水鳥ふれあい中海ウォーキング大会



クイズに挑戦

ぞれのペースで楽しみました。

コースにはクイズラリーのポイントが設けられ、中海周辺の自然に関する問題に挑戦しました。

参加者は、湖岸の美しい豊かな景色を楽しみながら、秋の中海を満喫していました。

■お問合せ

米子水鳥公園

〒680-0855 米子市彦名町新田665

電話0859-24-6139

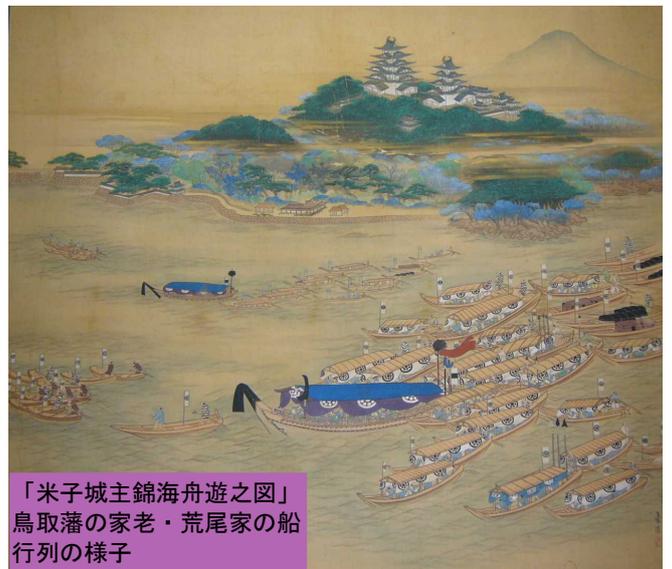
中海に守られた城

戦国時代の終わりごろに築かれた米子城は、中海に面した城で、大小2基の天守を持つ珍しい構造でした。建物は明治時代に解体されましたが、石垣は往時の姿をよくとどめています。

城を核に中海から水を引き込んだ内堀と外堀をめぐらし、現在の深浦橋付近には軍港を配置し、中海の防衛の拠点として活用していました。

外堀の一部は現在の旧加茂川として残されており、川沿いの土蔵や石垣に当時の面影を残しています。

米子城跡と中海をドローンで撮影



「米子城主錦海舟遊之図」
鳥取藩の家老・荒尾家の船行列の様子

掛け軸「米子城主錦海舟遊之図（天保14年）」には、中海、城とその背後の大山が三位一体となった当時の風景が描かれています。

また、湊山頂上の天守台からは、大山、島根半島、美保関まで一望でき、季節や時間によって表情を変える中海を鑑賞できます。

■協力

米子市教育委員会文化課

○●○●○●○●○●○●米子城と中海○●○●○●○●○●○●

編集・発行者

鳥取県西部総合事務所

生活環境局環境・循環推進課

〒683-0054鳥取県米子市靴町一丁目160

電話 (0859)31-9322

E-mail: seibuseikatsukankyo@pref.tottori.lg.jp

Homepage: <http://www.pref.tottori.lg.jp/dd.aspx?menuid=69208>

島根県環境生活部環境政策課

宍道湖・中海対策推進室

〒690-8501島根県松江市殿町1番地

電話 (0852)22-6445

E-mail:kankyo@pref.shimane.lg.jp

Homepage: http://www.pref.shimane.lg.jp/shinjiko_nakaumi/

記事募集

中海エコ活動レポートに掲載する記事、イベント情報、写真を募集しています。

詳しくは、左記連絡先に連絡していただくか、ホームページを御確認ください。